

トリフミン®

TRIFMINE

登録番号 第23276号

種類名 トリフルミゾールくん煙剤
triflumizole

殺菌剤分類 3

性状 灰色発煙性中空円板状
外径65mm 内径20mm 高さ15mm 1個50g

有効年限 4年

有効成分 トリフルミゾール 10.0%

毒性 医薬用外劇物

包装 (50g×5錠)×10パック×4箱

■特長

- 優れた予防効果に加えて、優れた治療効果もあります。
- 病原菌が侵入した後の処理でも、病斑・胞子の形成を阻止します。
- 他系統剤に耐性を有する病原菌に対しても、高い効果を示します。
- 天敵・有用昆虫に対する影響が少ない薬剤です。
- くん煙剤なのでハウスの湿度を高めず、作物の汚れも少なく省力防除ができます。
- 収穫前日まで使用できます。

最新の登録内容、
SDSはこちら

■適用病害名及び使用方法

(2022年12月21日現在)

作物名	適用場所	適用病害名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	トリフルミゾールを含む農薬の総使用回数	使用方法
きゅうり すいか いちご ピーマン メロン ししとう さやえんどう 実えんどう	温室、 ビニール ハウス等 密閉できる 場所	うどんこ病	くん煙室容積 400m ³ 〔床面積200m ² 〕 ×高さ2m 当り 50g	収穫前日 まで	5回以内	5回以内	くん煙
トマト ミニトマト		葉かび病					
なす		うどんこ病 すすかび病					
ズッキーニ ズッキーニ(花)		うどんこ病					
ふき		うどんこ病	収穫14日 前まで	3回以内	3回以内		
ばら きく		白さび病	100g	-	5回以内	5回以内	
こんにゃく		乾腐病	くん煙室容積2m ³ (床面積1m ² ×高さ2m) 当り50g～100g	植付前	1回	1回	
チューリップ		球根腐敗病	くん煙室容積1m ³ 当り50g				

⚠ 効果・薬害などの注意

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 温室・ガラス室・ビニールハウス等、防除しようとする室の戸や窓を閉め、室内の可燃物を除き、室の容積によって使用量を決め、必要に応じてくん煙箇所を数箇所に分けて配置し、煙が満べんなく行きわたるようにしてください。
- くん煙する場合は、添付のつり具又は所定の電気式点火・くん煙装置を使用してくん煙してください。つり具及び電気式点火・くん煙装置はつり下げるか、又は不燃性の台などの上ののせて使用してください。なお、植物体・可燃物から離れた中央の安全な場所に設置してください。特にビニール等の被覆材とは60cm以上離れた位置で使用してください。

4. 点火は以下のとおりに行ってください。

(1) 点火紙を用いる場合

同封の点火紙をつり具の所定の位置に正しく設置し、その上に薬剤をのせてから点火紙に点火してください。点火紙を薬剤の上のせて点火すると炎が出るのでさけてください。発煙直後に万一炎が出た場合は吹き消してください。点火後発煙を確認したらくん煙室の外に出てそのまま放置してください。

(2) 電気式点火・くん煙装置を使用する場合

装置は水などに濡れないように設置し、電源がオフになっていることを確認のうえ、薬剤を装置の所定の位置に正しく設置した後に通電してください。点火後発煙したら電源のオフを確認し、くん煙室の外に出てそのまま放置してください。発煙直後に万一炎が出た場合においても、再びくん煙室に入らずに、そのまま放置してください。

(3) 点火後は、くん煙終了時までくん煙室に入らないでください。

5. 日中のくん煙はさけ、夕刻からくん煙し、翌朝開放してください。

6. 室外で強い風が吹いている時は、煙が片寄ってしまい、均一な効果が出にくいので、使用しないでください。

7. 定植直後又は幼苗・軟弱徒長苗等には薬害を生じるおそれがあるので使用はさけてください。

8. 適用作物群に属する作物又はその新品種に初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分に確認してから使用してください。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

⚠ 安全使用上の注意 

9. 医薬用外劇物。取扱いには十分注意してください。使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。

10. 眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。

11. 点火などの作業の際は、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。

12. かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

13. くん煙中はハウス内に入らないでください。また、くん煙終了後はハウスを開放し、十分換気した後に入室をしてください。

保管：密封し、火気や直射日光をさけ、食品と区別して、小児の手の届かない冷涼・乾燥した所に、カギをかけて保管してください。盗難・紛失の際は、警察に届け出てください。

【農薬をご使用の際は】

●使用前にはラベルをよく読んでください。

●ラベルの記載以外には、使用しないでください。

●小児の手の届く所には、置かないでください。

●空容器・空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。